

令和7年度 総務企画局 運営方針

局の中期的目標

- 「生活の質の向上」と「都市の成長」の持続的な好循環を創り出すため、「基本計画」、「政策推進プラン」、「行政運営プラン」などにに基づき、施策・事業の進行管理を行う。
- 先端技術や規制緩和などを積極的に活用したさまざまなプロジェクトや、多文化共生などの国際化に関する諸施策を推進する。
- 行政手続きや市民サービスのデジタル化、オンライン化などDXに関する取組みを積極的に推進し、市民の利便性の向上、行政事務の効率化を図る。



今年度の重点取組み

福岡市総合計画の推進



基本計画に掲げる施策について、事業の進捗状況や指標の達成状況等を踏まえながら進行管理を行い、基本構想に掲げる都市像の実現に向けて、施策事業の着実な推進を図る。

【主な事業】

○総合計画進行管理

基本計画に掲げる市民意識の調査や施策評価等を実施するとともに、政策推進プランの策定に取り組む。

○Well-being及びSDGsの推進

SDGsの普及・啓発に取り組むとともに、「福岡市Well-being&SDGs登録制度」のさらなる浸透を図る。

国際化の推進



姉妹都市をはじめとする海外諸都市との交流や、国際機関との連携等を通して、福岡市のプレゼンスを高めるとともに、多文化共生の推進など日本人にも外国人にも住みやすく活動しやすいまちづくりやグローバル人材の育成・定着を促進する。

【主な事業】

○姉妹都市交流推進事業

アトランタ市姉妹都市締結20周年記念事業などを通して姉妹都市との相互理解の促進や経済交流等を推進。



○在住外国人の生活環境整備事業

転入手続き時の生活ガイダンス、地域の国際交流、区役所等の多言語対応（電話通訳等）、日本語教育の推進等。

○地域の多文化共生推進

地域住民と在住外国人が、まちづくり等についてともに話し合う場を設けるなど、多文化共生の取組みを推進。



○グローバル人材育成・留学生支援事業

インターンシップ事業や、留学生・地元企業双方への取組み強化による留学生の地元定着の促進等。

○福岡アジア文化賞事業

受賞者の選考を行うとともに、授賞式や市民フォーラム、学校訪問等を実施。

○福岡よかトピア国際交流財団事業

外国人総合相談支援センターの運営、地域の日本語教育や国際交流等。

プロジェクトの推進



生活の質の向上と都市の成長の持続的な好循環を創り出すため、局横断的な重要課題等に対応したプロジェクトについて、全市的観点から各局事業の調整や進行管理を行うことなどにより、推進を図る。

【主な事業】

○ユニバーサル都市・福岡の推進

誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまちの実現をめざし、市民や企業等への普及啓発等を実施。



○地域ポイント事業

デジタル技術を活用した地域ポイントの付与により、市民の地域活動などを支援する仕組みを構築・運用。



○農山漁村地域など市街化調整区域の活性化

活性化に向けた地域主体の取組み支援などに加え、国補助活用による新たなビジネス創出支援等を実施。

○産学官民連携による国際競争力強化

産学官民が連携するプラットフォーム機能を活かし、さらなる事業化の支援を行うなど、地域の成長に資する取組みを進める。

○国家戦略特区の推進

国家戦略特区を活用した「グローバル創業都市・福岡」の実現に向けた取組みの推進。

○スマートシティ推進事業

官民連携によるスマートシティの実現に向けた取組みの推進。

○中高生の多様な職業体験機会等の創出

地場企業や大学・専門学校等と連携し、中学生・高校生が将来について考える機会を創出。

広域行政の推進及び水資源対策



圏域内の17市町で構成する福岡都市圏広域行政推進協議会を中心として、暮らしやすく、安全安心で、魅力と活力ある福岡都市圏づくりを推進するとともに、WITH THE KYUSHUの理念のもと、より広域的な視点に立って、九州各地域との連携を図る。

また、福岡都市圏に共通する水問題の解決に向けて、関係自治体が一体となり、総合的な水対策を推進する。

【主な事業】

○都市圏広域行政

広域行政計画に基づく共同事業の推進や、国・県に対する提言活動等。

○福岡都市圏広域行政事業組合運営経費

都市圏の共同事業を行う福岡都市圏広域行政事業組合に対し、その運営に係る負担金を支出。

○九州各地域との連携の推進

九州各地域との交流連携を推進するとともに、市民サービスの向上や観光振興など様々な分野で連携事業を実施。

○福岡都市圏総合水対策の推進

都市圏の総合的な水対策推進のための調査研究や国・県等関係機関への提言活動などを実施。



DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進



市民の利便性の向上、行政事務の効率化を図るため、「福岡市DX戦略」に基づき、十分なセキュリティの確保のもと、行政手続きや市民サービスのデジタル化、オンライン化、データの利活用などDXに関する取組みを推進する。

また、社会保障・税番号制度への対応やシステム刷新など、各種情報化施策を推進する。

【主な事業】

○ノンストップ行政の推進

通知等のデジタル化やリモート窓口の機能拡充などにより、行政手続きにおける市民の利便性を向上。



○デジタルを活用した業務効率化の推進

RPA(※1)やAI-OCRの拡充に取り組むとともに、ノーコードツール(※2)の活用を一層推進。

※1 定型的な作業をソフトウェアのロボットで自動化する技術

※2 プログラミングの知識が無くても簡易なシステムを作成できるソフトウェア

○働き方DXの推進

テレワーク環境の拡充やデジタル人材の育成などにより、業務効率化と生産性向上に関する取組みを一体的に推進。



○データ連携基盤

ポータルサイト「ふくおかサポート」からのプッシュ型の情報提供の強化と機能改善による利便性の向上。

○システム刷新

システム刷新に係る税・社会保障系システムの構築等。

○自治体情報システム標準化対応経費

自治体情報システム標準化に係るデータ連携機能の改修等。

○番号制度対応経費

マイナンバーカード総合窓口及びマイナンバーカード申請サポートに係る運営経費等。



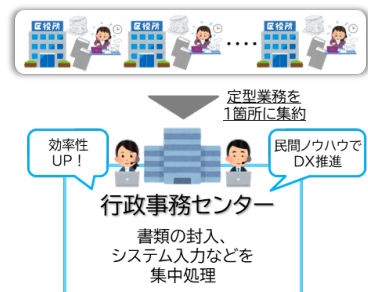
効果的・効率的な行政運営の推進



社会経済情勢や市民ニーズに的確かつ迅速に対応するため、「行政運営プラン」を策定し、これからの時代にふさわしい行政サービスの提供と効果的・効率的な行政運営に向けた取組みを推進する。

【主な事業】

- 効果的・効率的な行政運営の推進
行政事務センターの運営など効果的・効率的な行政運営の推進。



情報公開及び個人情報保護



情報公開については、公文書公開請求制度の適正な運用とともに、市政に関する情報の市民への迅速かつ積極的な公表・提供を図る。

また、個人情報保護については、個人情報開示請求などの制度の運用を通して、個人情報の適正な取扱いの徹底を図る。

【主な事業】

- 情報公開制度運営経費
審査会の円滑な運営や、職員の意識向上に努めるとともに、公文書公開請求制度の適正な運用と情報公表・提供施策の充実を図る。
- 個人情報保護制度運営経費
審議会の円滑な運営や、職員の意識向上に努めるとともに、開示請求やファイル簿の公表などの制度の運用により、個人情報の適正な取扱いの徹底を図る

人事・給与制度、人材育成及び福利厚生



職員の意欲や能力と実績を踏まえ、適材適所及び人材育成の観点に立った人事異動を実施するとともに、公務員倫理の保持に努める。また、職員の研修実施や職場研修の支援等により、職員の能力と意欲の向上を図る。

さらには、職員の給与その他の勤務条件を整備するとともに、職員が健康で安心して働くことができるよう安全衛生を推進する。

【主な事業】

- 人事・給与制度関連経費
職員の任免、人事異動、服務指導を行うとともに、人事制度及び職員の給与制度等の勤務条件に関する検討・整備等により、職員の能力と意欲の向上に取り組む
- 人材育成経費
管理職のマネジメント支援の強化や職場の活性化、女性職員の活躍推進を図るため研修を充実するとともに、派遣研修の実施や自主研修の支援を行っていく
- 職員の安全衛生、福利厚生経費
職員の安全衛生の管理に努めるとともに、福岡市職員共済組合及び福岡市職員厚生会において、各種福利厚生事業を実施していく

